

# Marshall

Broadcast A/V Division



## CV504, CV508, CV346, CV348

Miniature, Micro, Compact POV Cameras

### Operation Guide

日本語版

## 目次

1. はじめに .....	3
2. メニュー構成.....	4
3. OSD ジョイスティックとボタン .....	6
4. WB CONTROL .....	7
5. AE CONTROL.....	8
6. DAY/NIGHT .....	9
7. AUDIO .....	10
8. IMAGE CONTROL.....	11
9. SPECIAL .....	12
10. SETUP.....	13
11. RESET .....	14
12. EXIT.....	14
13. トラブルシューティング .....	15
保証.....	16

## 1. はじめに

Marshall 小型カメラまたはコンパクトカメラをお買い上げいただきありがとうございます。

このマニュアルをよく読んで、オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニュー、ブレイクアウト ケーブルの操作、設定調整の説明、トラブルシューティング、およびその他の情報を確認して下さい。

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

### CV504/CV508 内容物

番号	品名	数量
1	3.6mm レンズ付カメラ(別売りレンズ、交換可能)	1
2	カメラブレイクアウトケーブル (電源/RS485/オーディオ)	1
3	12V/2A 電源アダプター	1
4	取扱説明書(本書)	1

### CV346/CV348 内容物

番号	品名	数量
1	CS/C マウント付きカメラ(別売りレンズ、交換可能)	1
2	カメラブレイクアウトケーブル (電源/RS485/オーディオ)	1
3	C マウントレンズアダプター(C マウントレンズ使用時のみ使用)	1
4	12V/2A 電源アダプター	1
5	取扱説明書(本書)	1

CV504/508 は、3.6mm (72° AOV) M12 レンズが取り付けられた状態で出荷され、他の Marshall M12 レンズと交換可能です。

CV346/348 カメラは CS/C レンズマウントを使用しており、標準の CS/C レンズは含まれていません。CS/C マウントレンズは別売りで、他のレンズマウントタイプへのアダプターも販売されています。

各カメラは、出荷時にデフォルトで 1920x1080p @ 30fps に設定されています。OSD メニューでさまざまな解像度とフレームレートに変更できます。

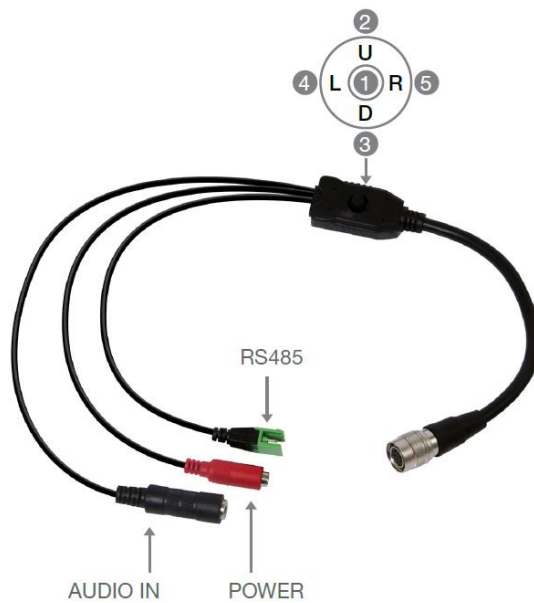
**カメラをデフォルト設定 (1920x1080p30fps) にリセットするには、  
カメラの電源を入れ直し、OSD ジョイスティックで次のコマンドを実行します。  
UP、DOWN、UP、DOWN、次にジョイスティックを 5 秒間押し続けてから放します。**

## 2. メニュー構成

SETUP	SUB MENU	SUB MENU
WB CONTROL	ATW	
	ONE PUSH	
	INDOOR	
	OUTDOOR	
	MANUAL	BLUE
AE CONTROL	AUTO	RED
		AGC MAX
		SENS UP
		AE BRIGHT
		FLK CONTROL
	SHUT FIX	LENS MODE (DC IRIS ONLY)
		SHUTTER
		AGC MAX
		SENS UP
		AE BRIGHT
	AGC FIX	FLK CONTROL
		AGC
		AE BRIGHT
		FLK CONTROL
		LENS MODE (DC IRIS ONLY)
	MANUAL	SHUTTER
		IRIS
		AGC
		FLK CONTROL
		LENS MODE (DC IRIS ONLY)
DAY / NIGHT	DAY	
	NIGHT	NIGHT COLOR
AUDIO	MIC/LINE	
	AUDIO LEVEL	
	MIC ATTENUATOR	
	SAMPLE BITS	

SETUP	SUB MENU	SUB MENU
IMAGE CONTROL	LENS SHADING	
	CONTRAST	
	BRIGHTNESS	
	SATURATION	
	HUE	
	EDGE ENHANCE	
	AUTO SATURATE	
	AUTO EDGE	
	BLACK WHITE LEVEL	
	GAMMA CORRECT	
	DNR	DNR MODE
	DNR LEVEL	
SPECIAL	DZOOM	
	DEFOG	
	DIS	
	BACKLIGHT	
	BINNING	
	DEFECT PIXEL	
	DISP FUNCTION	
	WDR	
	FLICKER DETECT	
	PRIVACY	
SETUP	CAM TITLE	
	COMMUNICATION	RS-485/ID
	SYSTEM INFO	
	OUTPUT FORMAT	
RESET	USER/FACTORY	
EXIT		

### 3. OSD ジョイスティックとボタン



504



508



346



348



CV504, CV508, CV346, CV348 用 I/O ケーブル(同梱)

1. SET   メニューにアクセスし、選択を確認するために使用します。
2. UP   カーソルを上に移動します。
3. DOWN   カーソルを下に移動します。
4. LEFT   カーソルを左に移動し、値を変更します。
5. RIGHT   カーソルを右に移動し、値を変更します。

**SET ボタンを押して メインメニュー にアクセスします**

UP & DOWN ボタンを使用して、希望の項目を選択します。

```

MENU
WB CONTROL >
AE CONTROL >
DAY/NIGHT >
AUDIO >
IMAGE CONTROL >
SPECIAL >
SETUP >
RESET >
EXIT >
    
```

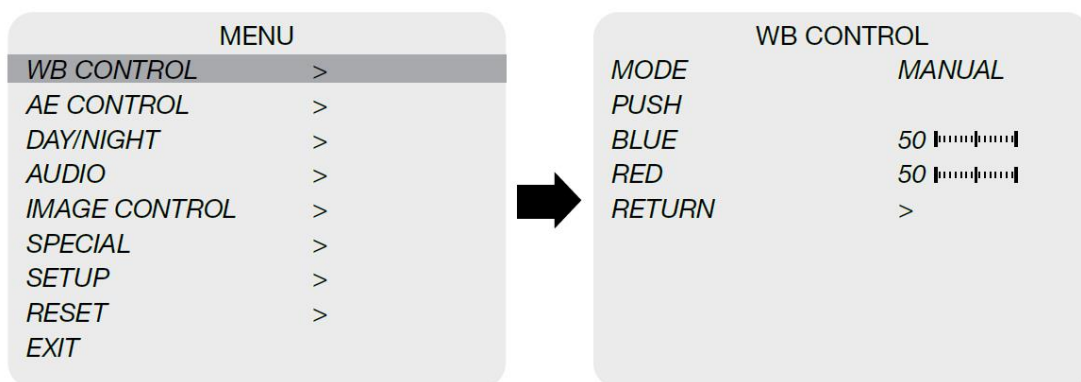
LEFT および RIGHT ボタンを使用してサブアイテムを変更します。

> アイコンは「OSD ボタンを押す」または「サブメニューに入る」を示します

## 4. WB CONTROL

UP または DOWN ボタンで WB CONTROL を選択します。LEFT または RIGHT ボタンを使用して、AUTO、ATW、PUSH、MANUAL を切り替えることができます。

- **ATW:** 色温度の変化に応じてカメラのカラーバランスを継続的に調整します。1,900° K～11,000° K の範囲で色温度変化を補正します。
- **ONE PUSH:** OSD ボタンを押し、カラーバランスを手動で調整します。最適な結果を得るには、カメラで白い紙を撮影します。その後、OSD ボタンを押し調整します。
- **MANUAL:** ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。青と赤の色調レベルを手動で調整できます。
  - **BLUE:** 画像の青の色調を調整します。(0～100)
  - **RED:** 画像の赤の色調を調整します。(0～100)
- **INDOOR:** 室内の照明条件に合わせてホワイトバランスを調整します。
- **OUTDOOR:** 屋外の照明条件に合わせてホワイトバランスを調整します。



1. MANUAL モードに切り替える前に、ATW モードを使用してホワイトバランスを調整します。
2. 以下の場合、ホワイトバランスが正しく動作しない事があります。この場合は ATW モードを選択してください。
  - 被写体の周囲が暗いとき。
  - カメラを蛍光灯に向けたり、明るさの変化が激しい場所に設置すると、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。





## 6. DAY/NIGHT

UP または DOWN ボタンで DAY / NIGHT を選択します。UP または DOWN ボタンで、AUTO、COLOR、NIGHT からモードを選択できます。

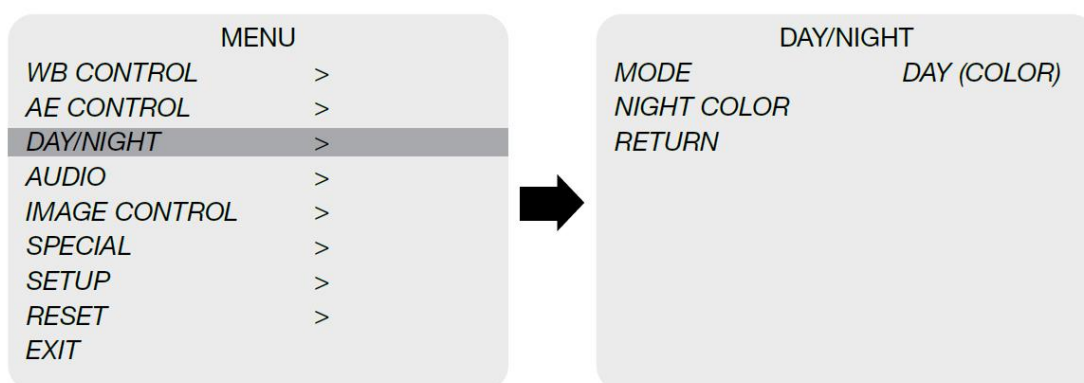
**MODE:** カメラをカラーモードまたは白黒モードに設定します。(DAY, NIGHT)

**DAY:** DAY モードに設定すると、カメラはカラーのまま、IR カットフィルターが作動します。

**NIGHT:** NIGHT モードに設定すると、カメラは白黒のままになり、IR カットフィルターが OFF になります。

**NIGHT COLOR:** オンの場合、カメラはカラーモードのままです。このモードでは、NIGHT (B&W) も選択できます。

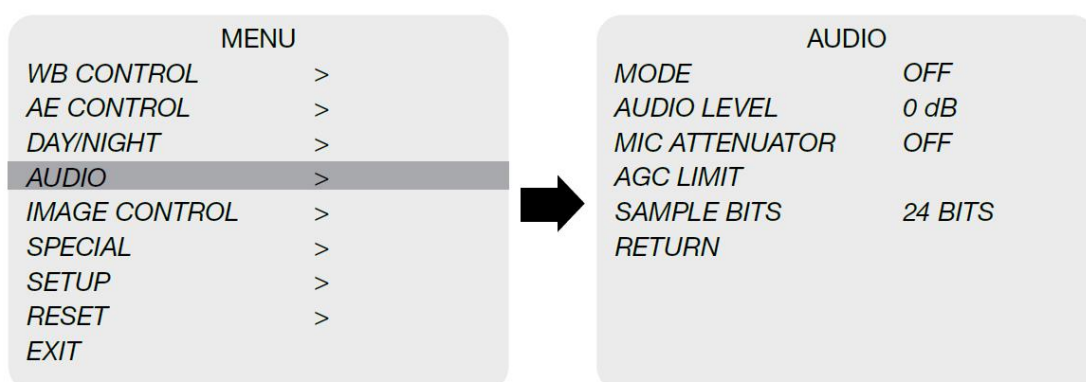
(On, Off)



## 7. AUDIO

UP または DOWN ボタンで AUDIO を選択し、SEL ボタンで ON にします。LEFT または RIGHT ボタンでサブメニューを選択できます。

- **MIC / LINE:** オーディオ入力ソースとして MIC または LINE を選択します。
- **AUDIO LEVEL:** オーディオレベルを手動で調整します。
- **MIC ATTENUATOR:** このメニューからオーディオの減衰を制御して、オーディオノイズレベルを最小限に抑えることができます。
  - **SAMPLE BITS:** オーディオのビットレートを選択します。

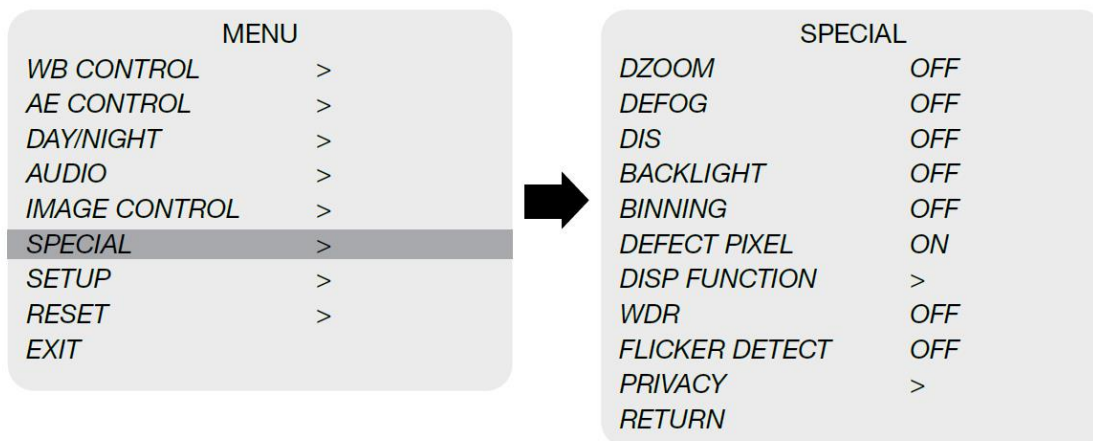




## 9. SPECIAL

UP または DOWN ボタンで SPECIAL を選択します。

UP または DOWN ボタンで各項目を選択します。

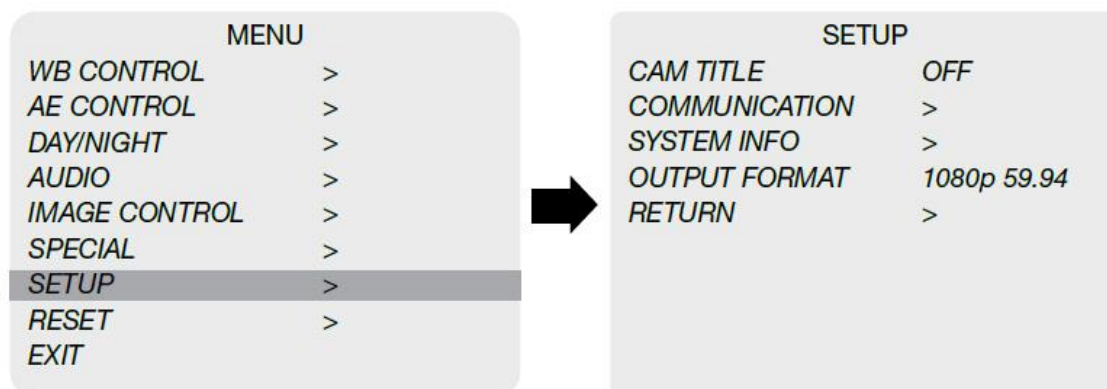


- **DZOOM:** ビデオを希望の比率でデジタルズームします。
- **DEFOG:** この機能は、霧、雨、または非常に強い光などの極端な気象条件での視認性を高めるのに役立ちます。
- **DIS:** この機能により、デジタル画像安定化が可能になります
- **BACKLIGHT:** このメニューからいずれかの BLC HLM を選択して、バックライト補正を調整します。
- **BINNING:** ピクセル ビンニングを有効または無効にします。
- **DEFECT PIXEL:** 高度にピクセルドット欠けを補正します。
- **DISP FUNCTION:** このメニューから、フリーズ、上下左右反転、回転、などの表示効果を設定します。
- **WDR:** この機能を使用すると、背景が明るすぎる場合に、オブジェクトと背景の両方をよりはっきりと見ることができます。
- **FLICKER DETECT:** フリッカー現象を軽減するように調整します。
- **PRIVACY:** 画面上で非表示にしたい領域をマスクします。

## 10. SETUP

このメニューからカメラ設定を調整できます。

UP または DOWN ボタンを使用して、CAMERA ID、通信、システム情報、および出力形式を選択できます。

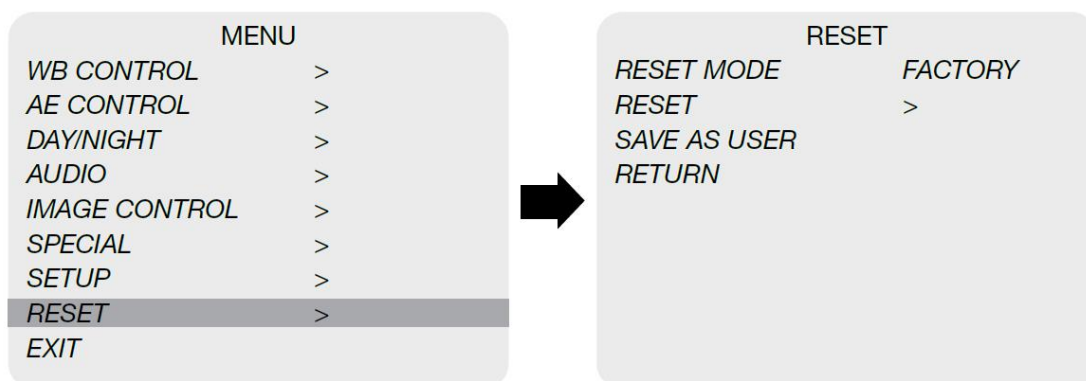


- **CAM TITLE:** カメラのタイトルをオンまたはオフにできます。
  - **COMMUNICATION:** VISCA 通信を調整できます。
    - **CAM ID:** カメラ ID を設定できます。(0~7)
    - **ID DISPLAY:** カメラ ID 表示を表示できます。
    - **BAUDRATE:** カメラのボーレートを設定できます。(2400、4800、9600、19200、38400、)
  - **SYSTEM INFO:** カメラ情報はこのメニューで確認できます。
  - **OUTPUT FORMAT:** カメラの解像度とフレームレートを設定できます。(デフォルトでは 1080)
- LEFT または RIGHT ボタンを使用して FRAME RATE を選択します。利用可能なフレームレートは次のとおりです。
- 1920 x 1080p 60, 59.94, 50, 30, 29.97, 25, 24, 23
- 1920 x 1080i 60, 59.94, 50
- 1280 x 720p 60, 59.94, 50

## 11. RESET

UP または DOWN ボタンでリセットを選択

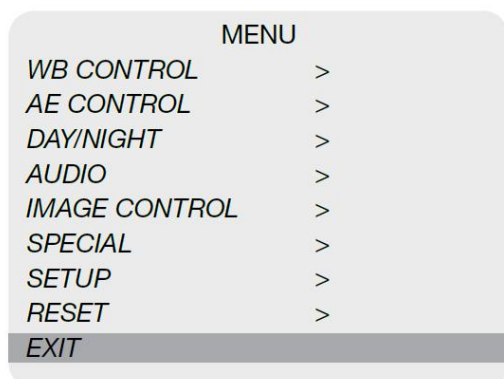
- **RESET:** カメラ設定を工場出荷時のデフォルトまたはユーザー設定値にリセットします。



- **ON:** カメラ設定を「CHANGE」メニューの「FACTORY」または「USER」に設定します。カメラをデフォルトに設定する前に、必ず「CHANGE」から正しいモードを選択してください。
- **RESET MODE:** 希望の設定モードを選択します。  
LEFT または RIGHT ボタンを使用して、USER または FACTORY から選択します。
  - **USER:** 最後に保存した設定値ユーザーが必要な場合は、「USER」を選択します。
  - **FACTORY:** 工場出荷時の設定が必要な場合は「FACTORY」を選択します。「FRAME RATE」、「CAM ID」、「BAUDRATE」が変化します。

## 12. EXIT

UP または DOWN ボタンで EXIT を選択します。



- **SAVE:** 値の変更を保存した後、セットアップを終了します。

## 13. トラブルシューティング

カメラを修理に出す前に、カメラが正しく取り付けられていることを確認してください。それでも十分に機能しない場合は、販売店にご相談ください。

問題	解決策
画面に何も表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 接続されているすべてのデバイスの電源が入っていることを確認してください。</li> <li>b. 電圧が正しいことを確認してください。</li> <li>c. 電源がカメラに電力を供給するのに十分な電流を供給していることを確認してください。</li> <li>d. すべてのビデオケーブルが正しく接続されていることを確認してください。</li> </ul>
画像が鮮明ではありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. モニターが正しく調整されていることを確認してください。</li> <li>b. レンズ前のガラスが汚れていないことを確認してください。ガラスにホコリや汚れ、指紋などが付くと、画質に影響を及ぼします。ガラスを掃除するには、柔らかく乾いた研磨剤の入っていない布または市販のレンズクリーニングセットを使用してください。</li> <li>c. ピントを正しく調整してください。</li> </ul>
画像に干渉があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 発電機などの高電圧源の近くにある可能性があります。</li> <li>b. BNCケーブルが正しく終端されていません。</li> <li>c. ビデオケーブルが正しく接続されていません。</li> </ul>
絵がずっとちらつく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 終端を確認し、インピーダンスを 75Ω に適切に設定してください。</li> <li>b. カメラが太陽や光源に向いていないことを確認してください。</li> <li>c. 中間デバイスがあるかどうかを確認してください。</li> <li>d. ビデオケーブルの距離が最大転送制限を超えていないか確認してください。</li> </ul>
カメラが基準信号と同期していません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. Tri-Level 基準信号が使用されていることを確認してください。</li> <li>b. ロックには、信号強度に応じて最大 1 分かかります。同期 LED が点灯していることを確認します。</li> <li>c. リファレンス同期で使用するケーブルとコネクタが良好な状態かどうかを確認してください。</li> <li>d. リファレンス同期で使用するケーブルの長さが 30mを超えていない事を確認してください。</li> <li>e. ゲンロック出力を使用するときは、OUTPUT EN がオンになっていることを確認してください。</li> </ul>
フォーカス	<p>付属のミニチュア(M12)レンズは最適なピント位置に設定されていますが、ピントが少しずれている場合は時計回りまたは反時計回りに少し回して微調整してください。目的のフォーカスポイントに達したら、ロックナットをカメラの方向に回転させて、レンズの位置を最適なフォーカスポイントに保持してください。</p>

## 保証

Marshall CV504/CV508/CV346/CV348 は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。

この保証はご購入者様のみ適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。

シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。

この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証を無効にします。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。

製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。

保証期間内でも以下の場合には有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内サポート窓口

# Marshall

BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&Inext Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

<https://marshall-japan.com/>

[contact@minext.jp](mailto:contact@minext.jp)

2024 年 4 月 22 日